

令和3年度 教育課題実践推進校 読書科 年間指導計画

【1学年 読書科の時間 年間指導計画】

月	日	内 容	講師
4	23	読書科オリエンテーション 『わたしたちの暮らしとエネルギー』を使用して 温暖化についてまとめる。	なし
5	7	個人新聞作り（PC使用）「環境」 『わたしたちの暮らしとエネルギー』をはじめと する各種図書、雑誌、新聞、PC等を使用して環 境の資料を探す。	なし
5	14	個人新聞作り（PC使用）「環境」下書き レイア ウトを考える。	なし
6	11	個人新聞作り（PC使用）「環境」本書き①集めた 資料をまとめる。	未定
6	18	個人新聞作り「環境」本書き②集めてきた資料を もとに記事を書く。	未定
7	9	自分たちが作った個人新聞を学級で発表する。	未定
9	3	グループごとの打ち合わせ「環境」	未定
10	15	グループでの発表資料作り① 『わたしたちの暮らしとエネルギー』をはじめと する各種図書、雑誌、新聞、PC等を使用して調 べる。	未定
10	22	グループでの発表資料作り② 『わたしたちの暮らしとエネルギー』をはじめと する各種図書、新聞、PC等を使用して調べる。	未定
11	19	グループづくり、役割分担、計画づくり「環境」	未定
11	26	グループごとの打ち合わせ「環境」	未定
12	10	グループ発表リハーサル「環境」	未定
12	17	学年発表会「環境」	未定
1	24	公開授業 (優秀グループの学年発表<オンライン>予定) 【令和3年度江戸川区教育課題実践推進校説明会】	未定

【関連する各教科等の活動】

4月	音楽	環境の変化と歌詞の関 係について考える。
5月	技術	「材料と加工の技術」の 「ものづくり」で、環境 について考えながら製 作を行い、問題解決する ことを学ぶ。
6月	社会	「世界の自然環境と生 活」で環境問題について 学ぶ。
	保健 体育	自分の周りには様々な 環境があることを知り、 心身ともに健康である ためには主体である人 と周りの環境を良い状 態に保つことが必要で あることを学ぶ。
9月	国語	「持続可能な未来を創 るために一人の暮らし 方を考える」「『エシ カル』に生きよう」で、 持続可能な社会の実現 に向けて、自分の課題を 発見する。
10月	技術	「情報の技術」で、環境 に配慮した製品を理解 し、社会の発展について 考える。
11月	家庭	「持続可能な家庭生活」 で環境に配慮した家庭 生活について考える。
1月	数学	「データの分析と活用」 でゴミ問題やリサイク ルについて考える。
	英語	文の内容整理の仕方の 授業において、環境問題 に対するマッピングを 行う。
2月	美術	デザインの授業で、環境 やリサイクル、エコに関 して学ぶ。
	理科	「単元4」で身近な自然 災害について学び、それ らの対策について考え る。

※上記のほかに、朝読書の時間（年間合計21時間）に、
図書、雑誌、新聞、PC等を用いて各種探究活動を行う。

【2 学年 読書科の時間 年間指導計画】

月	日	内 容	講 師
4	23	読書科オリエンテーション	なし
5	7	テーマ設定のためのインプット（図書、雑誌、新聞、PC等）「国際理解」	なし
5	14	テーマ設定のためのインプット（図書、雑誌、新聞、PC等）「国際理解」	なし
6	11	「留学生が先生！」講義受講「国際理解」 海外で生まれ育った留学生の声を聴いて、海外の実情を知り、探究学習のきっかけとする。	※ 1
6	18	個人新聞作り（PC使用）「国際理解」 図書、雑誌、新聞、PC等を利用して、記事を作成する。	未定
7	9	個人新聞発表会「国際理解」（オンラインで他のクラスの生徒の作品も含めて鑑賞し、お互いにコメントを伝える。）	未定
9	3	グループごとの発表に向けた打ち合わせ「国際理解（国・地域）」	未定
10	15	グループ発表リハーサル「国際理解（国・地域）」	未定
10	22	各クラスで発表会「国際理解（国・地域）」	未定
11	19	グループづくり、役割分担、計画づくり「国際理解（テーマ）」	未定
11	26	グループごとの発表に向けた打ち合わせ「国際理解（テーマ）」	未定
12	10	グループ発表「国際理解（テーマ）」	未定
12	17	学年発表会「国際理解（テーマ）」	未定
1	24	公開授業 （優秀グループの学年発表＜オンライン＞予定） 【令和3年度江戸川区教育課題実践推進校説明会】	未定

※上記のほかに、朝読書の時間（年間合計21時間）に、図書、雑誌、新聞、PC等を用いて各種探究活動を行う。

【関連する各教科等の活動】

4月	技術	コンピュータで情報を検索するときには、世界とつながっていることを意識し、情報セキュリティ技術を使って安全に検索しなければならないことを学ぶ。
5月	社会	オセアニア州の学習において、多文化社会について学ぶ。
	音楽	鑑賞教材を通して、他国の音楽文化や宗教観を学ぶ。
	家庭	食料自給率、フード・マイレージ、食品ロスなど、食生活を取り巻く課題について、他国と比べながら考えていく。
6月	保体	オリンピック、パラリンピック教育を通して他国への関心を高め、互いに尊重する心を身につける。
	英語	Program 3 Taste of Cultureにて、世界の食文化について学び、文化の違いについて話し合う。
7月	美術	デザインの授業で、国際問題や文化に関するポスター等の鑑賞を行う。
9月	数学	1次関数の授業で、海外のいろいろな単位と日本の単位の換算を計算する。
10月	理科	日本の気候を学習する過程で、世界の気候についても学び、日本と世界の違いを学習する。
	国語	アメリカの「持続可能な未来を創るため」の考えと取り組みについて学ぶ。
12月	技術	世界各地でのエネルギーの変換について学ぶ。

【3 学年 読書科の時間 年間指導計画】

月	日	内 容	講 師
4	23	読書科オリエンテーション（体育館）	なし
5	7	資料読み込み（PCや各自用意した書籍、資料等）	なし
5	14	資料読み込み（PCや各自用意した書籍、資料等）	なし
6	11	個人新聞作り（PCで構想を練る、メモを取る） 京都・奈良の寺社仏閣、文化についてまとめる。	未定
6	18	個人新聞作り（PCで構想を練る、メモを取る） 京都・奈良の寺社仏閣、文化についてまとめる。	未定
7	9	個人新聞作り（PCで構想を練る、メモを取る） 京都・奈良の寺社仏閣、文化についてまとめる。	未定
9	10	班ごとに新聞作成（PCで構想を練る、メモを取る） 修学旅行に行き感じたこと、わかったことなどを、班で話し合いながらまとめる。	未定
10	15	卒業論文の説明	未定
10	22	卒業論文企画書作成（PC使用）	未定
11	19	卒業論文執筆（PC使用）	未定
11	26	卒業論文執筆（PC使用）	未定
12	10	卒業論文執筆（PC使用）	未定
12	17	卒業論文執筆（PC使用）	未定
1	24	公開授業 （卒業論文執筆予定） ※過年度の卒業論文を展示する。 【令和3年度江戸川区教育課題実践推進校説明会】	未定

【関連する各教科等の活動】

4月	美術	伝統的工芸品、世界文化遺産、国内外の美術史の学習を通じ、国内外の伝統や文化のよさ、美術文化の継承や創造について学ぶ。
5月	音楽	滝廉太郎の生涯を通して、日本文化の変化を学ぶ。
	技術	材料と加工法についての歴史や文化、伝統を学ぶ。
9月	家庭	日本各地の住まいや住まい方は、季節や地域の気候風土に合わせて工夫され、伝統の文化が継承されていることを学ぶ。
10月	英語	「外国の人に伝えたい日本のものを紹介しよう」という活動を通じて日本の伝統や文化・工芸品について学ぶ。
11月	国語	<ul style="list-style-type: none"> ・「いろは歌」「竹取物語」について学ぶ ・書写を学ぶ。 ・「平家物語」「徒然草」「枕草子」を学ぶ。 ・「おくのほそ道」「和歌の調べ」を学ぶ
2月	理科	科学技術の発展と日本の伝統文化の融合について学ぶ。

※上記のほかに、朝読書の時間（年間合計21時間）に、図書、雑誌、新聞、PC等を用いて各種探究活動を行う。

【特別支援学級 読書科の時間 年間指導計画】

月	日	内 容	講師
4	15	図書室利用のし方	なし
4	22	図書に親しむ	なし
5	6	読書科オリエンテーション	なし
5	13	「防災」についてオリエンテーション	なし
5	20	「防災」についてアンケート	なし
6	3	グループづくり、役割分担、計画づくり	未定
6	17	新聞記事から「防災」について情報収集	未定
6	24	新聞記事から「防災」について情報収集	未定
7	1	収集情報をまとめる（PC使用）	未定
7	8	収集情報をまとめる（PC使用）発表練習	未定
7	15	中間発表会	未定
9	9	1学期の振り返り、2学期の計画	未定
9	16	新聞作り（タブレット使用）	未定
9	30	新聞作り（タブレット使用）	未定
10	7	新聞作り（タブレット使用）	未定
10	14	グループごとの打ち合わせ	未定
10	21	グループ発表リハーサル	未定
11	4	グループ発表リハーサル	未定
11	18	発表会	未定
11	25	グループごとの打ち合わせ	未定
12	2	グループ発表リハーサル	未定
12	9	F組内発表会「防災」	未定
1	13	発表会リハーサル	未定
1	24	公開授業 (全5グループによる発表予定) 【令和3年度江戸川区教育課題実践推進校説明会】	未定

※上記のほかに、朝読書の時間（年間合計21時間）に、
図書、雑誌、新聞、PC等を用いて各種探究活動を行う。

【関連する各教科等の活動】

7月	社会	江戸川区の地形と水害の歴史、水害に強いまちづくりの取り組みを知る。
9月	国語	防災標語を作成する。
	理科	①地球の内部構造とプレートテクトニクスを学ぶ。 ②地震波からわかることおよび地震対策について学ぶ。 ③自然災害と地域のかかわりについて学ぶ。
	英語	災害時に使える緊急フレーズを学ぶ。
	作業	災害時に必要な物品を実習を通して学ぶ。
10月	音楽	①サイレンの種類を調べ、効果的なサイレンの作り方を学ぶ。 ②聴いただけで防災の足掛かりとなるような歌詞を考え、曲を作成する。
	道徳	『おんぶしてくれ』『はるかひまわり』『東日本大震災のある記事から』『仮設住宅のグリーンカーテン』『点字ブロック』で防災について学ぶ。
11月	作業	災害時に役立つ紙食器づくりを行う。
	保体	自然現象による危険について学ぶ。
12月	国語	防災かるたを活用して、防災を考える。
	作業	鍋炊き炊飯、梅干し・味噌づくり、保存食調理について学ぶ。
1月	国語	「4つのスイッチ」で、情報を正しく読み取る力を身につける
2月	数学	備蓄品の残量計算をする。
3月	技術	コンピュータを使用して防災についての情報を収集し、安全な行動ができるようにする。